

事項	サイレージ用トウモロコシの奨励品種「ロイヤルデントTH680（系統名TH680）」の特性		
ねらい	本県に適するサイレージ用トウモロコシの品種を選定するため、流通品種の生育特性及び収量性を検討した結果、「ロイヤルデントTH680（系統名TH680）」が既存の奨励品種に比較して収量性に優れることが明らかとなったので奨励品種として普及に移す。		
普及する内容	<p>1 来歴 フランスで育成されたデント種×デント種の単交配品種であり、平成21年からタキイ種苗株式会社が販売している。</p> <p>2 主な特性（標準品種「パイオニア106日（系統名36B08）」対比）</p> <p>(1) 発芽の良否及び初期生育は同程度で良好である。</p> <p>(2) 絹糸抽出期及び刈取期は3日程度遅い早生品種である。</p> <p>(3) 長稈で着雌穂高も高いが、倒伏折損の発生は同程度で、耐倒伏性に優れる。</p> <p>(4) すず紋病の発生程度はやや高いが、紋枯病の発生は少ない。</p> <p>(5) 乾物収量は3か年平均で111%の多収を示す。</p>		
期待される効果	サイレージ用トウモロコシの安定生産に資する。		
普及上の注意事項	作付けはこれまですず紋病の発生のない圃場に限定する。		
問い合わせ先 (電話番号)	畜産研究所酪農飼料環境部 (0175-64-2791)	対象地域	県下全域
発表文献等	平成22年度東北農業試験成績・計画概要集		

【根拠となった主要な試験結果】

表1 「ロイヤルデントTH680（系統名TH680）」の生育特性及び収量

(平成20～22年 青森畜産研)

品種名 (系統名)	年次	発芽の 良否	初期 生育	絹糸 抽出期 (月/日)	刈 取期 (月/日)	生 育 日 数 (日)	刈取時の形質			倒 伏 (%)	折 損 (%)	病害		乾物収量		雌 穂 割 合 (%)
							稈長 (cm)	着雌 穂高 (cm)	稈径 (cm)			すす 紋病 (1-9)	紋枯病 (%)	(kg/10a)	標 準 比	
ロイヤルデント TH680 (TH680)	20	9.0	6.0	8/10	10/2	146	259	133	1.5	1.1	0.0	1.3	0.0	1,801	121	52
	21	9.0	7.7	8/10	10/1	143	246	118	1.4	0.0	0.0	2.0	1.1	1,672	107	57
	22	9.0	6.7	7/31	9/16	129	227	107	1.5	0.0	0.0	7.0	2.3	1,767	106	59
	平均	9.0	6.8	8/7	9/27	140	244	119	1.5	0.4	0.0	3.4	1.1	1,747	111	56
パイオニア106日 (36B08) 標準品種	20	9.0	5.0	8/9	10/1	145	223	92	1.6	0.0	0.0	1.0	2.8	1,494	100	51
	21	9.0	6.0	8/7	9/28	140	231	77	1.6	0.0	0.0	1.0	1.1	1,565	100	57
	22	9.0	7.3	7/26	9/13	126	191	78	1.6	0.0	0.0	2.0	11.3	1,670	100	57
	平均	9.0	6.1	8/4	9/24	137	215	82	1.6	0.0	0.0	1.3	5.1	1,576	100	55

- (注) 1 発芽の良否及び初期生育は9（極良）～1（極不良）とする評点法による。  
 2 倒伏、折損は倒伏個体、折損個体の全個体に対する割合。  
 3 すず紋病は被害程度と被害面積に応じて1（無）～9（甚）とする評点法による。  
 4 紋枯病は罹病個体の全個体に対する割合。

耕種条件

項目	内 容
試験圃場	平成22年で連作3年目の圃場
播種期	平成20年5月9日、平成21年5月11日、平成22年5月10日
栽植密度	7,017本/10a（畝間75cm、株間19cm）
施肥量	平成20年 : N-P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> -K <sub>2</sub> O=15-15-10kg/10a、牛糞堆肥4,000kg/10a ようりん100kg/10a
除草法	平成21、22年 : N-P <sub>2</sub> O <sub>5</sub> -K <sub>2</sub> O=10-10-0kg/10a、牛糞堆肥4,000kg/10a 播種後に土壌処理剤、トウモロコシの2～4葉期に茎葉処理剤を散布